

平成 27 年度
砂防学会研究発表会
プログラム目次

セッションスケジュールと会場

5月20日（水）（概要集A）

開始	終了	研究発表会場①	研究発表会場②	研究発表会場③	研究発表会場④	研究発表会場⑤	研究発表会場⑥	ポスター会場
		メインホール	サブホール	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第4会議室	メインホール ロビー1階
10:00	12:00	企画セッション (一般公開)						
12:00	13:00	飲食禁止	飲食禁止	昼食会場	昼食会場	昼食会場	昼食会場	
13:00	13:15	テーマ別 セッション1	テーマ別 セッション2	テーマ別セ ッション3	警戒・避難1	生態系	構造物1	ポスター セッション
13:15	13:30							
13:30	13:45							
13:45	14:00							
14:00	14:15							
14:15	14:30							
14:30	14:45							
14:45	15:00							
15:00	16:00	特別講演						
16:00	17:00		定時総会					
17:00	18:00				留学生 セッション			コアタイム

セッションスケジュールと会場

5月21日(木) (概要集B)

開始	終了	研究発表会場①	研究発表会場②	研究発表会場③	研究発表会場④	研究発表会場⑤	研究発表会場⑥	ポスター会場
		メインホール	サブホール	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第4会議室	メインホールロビー1階
9:00	9:15	土砂流出1	火山砂防	斜面崩壊1	警戒・避難2	水文	構造物2	ポスターセッション
9:15	9:30							
9:30	9:45							
9:45	10:00							
10:00	10:15							
10:15	10:30	土砂流出2	流砂・土石流1	斜面崩壊2	警戒・避難3	テーマ別セッション4	構造物3	
10:30	10:45							
10:45	11:00							
11:00	11:15							
11:15	11:30							
11:30	11:45	飲食禁止	飲食禁止	昼食会場	昼食会場	昼食会場	昼食会場	
11:45	12:00							
12:00	12:15							
12:15	13:00							コアタイム
13:00	14:00	土砂流出3	流砂・土石流2	斜面崩壊3	砂防事業1	管理・計測	構造物4	ポスターセッション
14:00	14:15							
14:15	14:30							
14:30	14:45							
14:45	15:00							
15:00	15:15	土砂流出4	流砂・土石流3	斜面崩壊4	砂防事業2	斜面安定	構造物5	
15:15	15:30							
15:30	15:45							
15:45	16:00							
16:00	16:15							
16:15	16:30							
16:30	16:45							
16:45	17:00							
17:00	17:15							

●口頭発表 研究発表会場① (メインホール)

企画セッション1「ソフト対策の現状と課題」			頁
5月20日(水) 10:00~12:00 コーディネータ:小杉賢一朗(京都大学)			
L1-01	2014年8月広島土砂災害における豪雨の状況と避難勧告発令の問題の検討ー住民からの体験談も参考にー	○海堀正博 吉野弘祐、(公社)砂防学会広島大規模土砂災害緊急調査団、柳迫長三	A-2
L1-02	岩手県における土砂災害対策の推進に係わるソフト対策の実態調査	○井良沢道也 佐藤宏幸、山田谷聡太、菅原明祥、長谷川亮太、中村和作、伊藤綾乃	A-4
L1-03	LSFLOモデル、LADOFモデル等を用いた天然ダム形成・決壊現象可視化の提案	○千葉 幹 亀江幸二、水山高久、牧野裕至、伊藤仁志、佐光洋一、照沼利浩、吉野弘祐、遊佐直樹、大野亮一、寺田秀樹	A-6
L1-04	奈良県深層崩壊マップの公表と土砂災害地域防災マップづくりの取り組み	○植田芳弘 永田雅一、安井広之、坂野弘太郎、佐藤寛容、藤田正治、島田 徹、堀 大 一 郎、竹島彰子	A-8
L1-05	土砂災害警戒情報に係る課題と改善の方向性	○國友 優 渡 正昭、岡本 敦、山越隆雄	A-10
L1-06	土砂災害警戒区域のための災害実態に基づく移動可能土砂量算定手法の検討について	○花岡正明 牧野裕至、西真佐人、内山均志、村上治、田中秀基、細川容宏	A-12
L1-07	ソフト対策における実効雨量既往最大値の有効性について	○小杉賢一朗	A-14

テーマ別セッション1「関西支部」			
5月20日(水) 13:00~14:00 コーディネータ:里深好文(立命館大学)			
T1-01	2014年8月の豪雨により兵庫県丹波市で発生した崩壊の分布と降雨特性	○岡野和行 松村和樹、藤本将光、笠原拓造、鈴木 崇	A-16
T1-02	2014年8月の豪雨により兵庫県丹波市で発生した斜面崩壊	○鏡原聖史 藤本将光、平岡伸隆、松村和樹、宮城昭博、加藤智久	A-18
T1-03	兵庫県丹波市で発生した土石流の特徴及び砂防堰堤の機能検証	○笠原拓造 長谷川祐治、中谷加奈、鈴木 崇、松村和樹	A-20
T1-04	2014年8月の豪雨により兵庫県丹波市で発生した土砂災害について~警戒避難の状況と今後の課題~	○西川友章 松村和樹、柳崎 剛、郡 典宏	A-22

発表番号の規則

①	②	③
T	1	- 01

- ① 発表の種類 (L: 企画セッション、T: テーマ別セッション、R: 口頭発表、P: ポスター発表)
- ② L、Tの場合: セッション番号、Rの場合: 会場番号、Pの場合: 1日目と2日目
- ③ L、Tの場合: セッション毎の通番、Rの場合: 会場毎の通番、Pの場合: 各日の通番

●口頭発表 研究発表会場① (メインホール)

土砂流出 1			頁
5月21日(木) 9:00~10:30 座長:清水 収(宮崎大学)			
R1-01	高標高地における土砂流出特性について	○上森弘樹 池田暁彦、西内卓也、城ヶ崎正人、 山崎 忠、板東正弘、渡邊 剛、廣 瀬昌宏	B-2
R1-02	樹木年代指標を用いて推定した山地流域 における沖積錐の侵食速度	○木村 誇 笠井美青、丸谷知己	B-4
R1-03	流域モデルを用いた土砂流出特性に関する 実験	○長谷川祐治 竹林洋史、藤田正治	B-6
R1-04	流域スケールにおける地質別土砂生産量 の推定法	○水垣 滋 渡邊和好、久保まゆみ、平井康幸、 浜本 聡	B-8
R1-05	大規模土砂生産後の土砂流出の実態分析	○堀江克也 山城健太、樋田祥久、岡村誠司、松 本直樹、丹羽 諭、内田太郎、蒲原 潤一	B-10
R1-06	大規模土砂生産後の土砂流出量の支配要 因の検討	○樋田祥久 山城健太、岡村誠司、堀江克也、松 本直樹、丹羽 諭、内田太郎、蒲原 潤一	B-12

土砂流出 2			頁
5月21日(木) 10:45~12:15 座長:水垣 滋(土木研究所寒地土木研究所)			
R1-07	簡易な水理実験による山地斜面での地表 流のマニングの粗度係数に関する研究	○片山一茂 北原 曜、小野 裕	B-14
R1-08	粒子法による山地での流れシミュレーシ ョンの特徴	○大野亮一 龍見栄臣	B-16
R1-09	TDR 堆砂量計を用いた流砂量計測実験	○宮田秀介 藤田正治	B-18
R1-10	ハイドロフォンによる観測に基づく山地 流域の掃流砂の流出特性	○内田太郎 蒲原潤一、田中健貴、吉村暢也、鶴 田謙次	B-20
R1-11	六甲山系における濁度計と浮遊砂観測	○小菅尉多 田村圭司、久保正和、内田太郎、水 山高久、小杉賢一朗、永田葉子	B-22
R1-12	神奈川県大洞沢試験流域における土砂流 出パターン	○平岡真合乃 五味高志、小田智基、江草智弘、内 山佳美	B-24

●口頭発表 研究発表会場① (メインホール)

土砂流出 3			頁
5月21日(木) 14:00~15:30 座長: 堤 大三 (京都大学防災研究所)			
R1-13	2014年8月広島大規模土砂災害における治山施設効果の事例紹介	○中山雅之 石川芳治、海堀正博、松浦純生、大丸裕武、岡田康彦、徳留善幸、佐藤親夫、山根 誠、池上 忠、西山昭一	B-26
R1-14	砂防堰堤の主副堤の間隔、重複幅と下流域の侵食に着目した実験	○山田勇智 三池 力、村松広久、長山孝彦、杉山 実、伊藤隆郭、後藤 健、貝塚和彦、渡部春樹、水山高久	B-28
R1-15	野尻川1号砂防堰堤・有村川3号砂防堰堤における荷重計システムによる土石流観測	○田方 智 加藤仁志、野田信幸、齋藤由紀子、伊藤隆郭、後藤 健	B-30
R1-16	上山沢のシャッター堰堤の運用に向けた流水・流砂観測	○松田 悟 草野慎一、櫻野 誠、小石芳郎、長山孝彦、池島 剛、後藤 健、西陽太郎、伊藤隆郭	B-32
R1-17	横棧型のシャッター砂防堰堤の試験施工と改良点 - 扇沢砂防堰堤を対象として -	○増澤徳親 城ヶ崎正人、小口貴雄、渡邊 剛、長山孝彦、窪寺洋介、伊藤隆郭、水山高久	B-34
R1-18	横棧を用いたシャッター砂防堰堤の常時観測とその計画	○長山孝彦 城ヶ崎正人、小口貴雄、渡邊 剛、窪寺洋介、増澤徳親、伊藤隆郭、水山高久	B-36

土砂流出 4			頁
5月21日(木) 15:45~17:00 座長: 岡田康彦 (森林総合研究所)			
R1-19	2014年8月広島大規模土砂災害における土石流の発生機構	○山根 誠 石川芳治、海堀正博、松浦純生、大丸裕武、岡田康彦、徳留善幸、佐藤親夫、池上 忠、小松慎二、千葉伸一	B-38
R1-20	平成26年7月9日に土石流の発生した南木曾町梨子沢及びその周辺流域における土砂移動特性について	○佐伯響一 草野慎一、櫻野 誠、小石芳郎、山下 勝、宮瀬将之、加藤誠章、祐源剛	B-40
R1-21	1911年稗田山崩れによる河道閉塞形成過程の再現計算	○久保 毅 城ヶ崎正人、渡邊 剛、田端泰三、内田太郎、里深好文、岩田幸泰、宮田直樹、小野寺智久	B-42
R1-22	土砂災害時のハザード群発生プロセスの解析	○山野井一輝 藤田正治	B-44
R1-23	栃木県の土砂災害の歴史	○今村隆正	B-46

●口頭発表 研究発表会場② (サブホール)

テーマ別セッション2「砂防・治山の国際的な貢献に向けて」			頁
5月20日(水) 13:00~15:00 コーディネータ: 桧垣大助(弘前大学)			
T2-01	インドネシア共和国・ガジヤマダ大学, 公共事業省 BALAI SABO との共同研究の実際と課題	○権田 豊	A-24
T2-02	砂防・治山の国際的な貢献に向けてーニュージーランドとの学术交流・共同研究ー	○丸谷知己、笠井美青、山田 孝	A-26
T2-03	日本国とイタリア共和国との土砂災害に関する共同研究の変遷と課題	○水野秀明	A-28
T2-04	インドネシア国アンボン島での天然ダム決壊監視・警戒避難対策	○石塚忠範	A-30
T2-05	ベトナム国幹線道路沿いの斜面保全に関する共同研究プロジェクト ー特にモニタリングによる地すべり早期警戒についてー	○浅野志穂 落合博貴、永井 修、佐々恭二、阿部真郎、瀧本圭介、板山達至、Do Ngoc Ha、Huynh Thanh Binh	A-32
T2-06	ネパール国シンズリ道路無償資金プロジェクトでの防災・砂防技術に係る技術協力	○田内宏明 片桐英夫、森 幹尋、加藤暁之	A-34

●口頭発表 研究発表会場② (サブホール)

火山砂防			頁
5月21日(木) 9:00~10:15 座長: 権田 豊 (新潟大学)			
R2-01	クルー火山 2014 年噴火における降灰と土石流に関する調査報告	○横尾公博 石塚忠範、藤村直樹、清水武志、池田 誠、福島淳一、水野直人	B-48
R2-02	クルー火山 2014 年噴火における火砕流と土石流発生状況に関する調査報告	○藤村直樹 池田 誠、横尾公博、石塚忠範、清水武志、福島淳一、水野直人	B-50
R2-03	無人化施工におけるコンクリートブロック把持装置に関する検討事例	○中濃耕司 坂井佑介、大木鉄夫、吉田 貴	B-52
R2-04	雲仙水無川における土砂移動と地形・地質的素因の関係	○平川泰之 佐藤保之、目床順司、岡本 徹、岡野和行、田中 信、武石久佳	B-54
R2-05	磐梯山における崩壊土砂量の把握を目的とした電気探査の事例	○千葉伸一 長谷川真英、小幡 淳、北原哲郎、結城洋一、大曾根啓介、一色弘充、清水孝一、木下篤彦、高原晃宙、瀬戸秀治	B-56

流砂及び土石流 1			頁
5月21日(木) 10:45~12:00 座長: 村上正人 ((株) 建設技術研究所)			
R2-06	荒廃溪流における土砂動態観測 ~和歌山県那智川流域金山谷川の事例~	○山田真悟 桜井 亘、酒井 良、奥山悠木、島田 徹、郡 典宏、笠原拓造	B-58
R2-07	津ノ浦下流砂防堰堤における掃流砂・浮遊砂・ウォッシュロードの観測	○伊藤隆郭 西川 一、西村友之、長山孝彦、後藤 健、矢下誠人、水山高久、藤田正治、宮本邦明	B-60
R2-08	複数の透過型堰堤による土砂調節機能に関する水理模型実験	○渡部春樹 石川 伸、森田賢治、伏木裕二、丸山 誠、長山孝彦、貝塚和彦、伊藤隆郭、窪寺洋介、水山高久	B-62
R2-09	河川横断構造物上流における局所洗掘形状の簡易推定モデル	○太田一行 佐藤隆宏、新井涼允、中川 一	B-64
R2-10	常願寺川におけるシャッター砂防堰堤の試験稼働と土砂捕捉機能の検証観測	○矢下誠人 西川 一、西村友之、長山孝彦、伊藤隆郭、後藤 健、水山高久、藤田正治	B-66

●口頭発表 研究発表会場② (サブホール)

流砂及び土石流 2			頁
5月21日(木) 14:00~15:15 座長:伊藤隆郭(日本工営株式会社)			
R2-11	掃流砂量計の重量と粒径の計測可能範囲に関する性能実験	○後藤 健 長山孝彦、伊藤隆郭、宇都宮玲、宮田秀介、堤 大三、藤田正治、水山高久	B-68
R2-12	降雨流出及び土砂移動現象に着目した土砂災害シミュレーター	○山崎祐介 江頭進治、岩見洋一	B-70
R2-13	近年の土石流の到達範囲・被害範囲の特徴	○蒲原潤一 内田太郎、田中健貴、松原智生、池田幸太郎、戸館 光	B-72
R2-14	広島市安佐南区八木3丁目で発生した土石流	○竹林洋史 藤田正治	B-74
R2-15	家屋の存在が土石流の氾濫・堆積に及ぼす影響—2014年8月広島土砂災害を対象として—	○小杉 恵 中谷加奈、長谷川裕治、里深好文、水山高久	B-76

流砂及び土石流 3			頁
5月21日(木) 15:45~17:00 座長:竹林洋史(京都大学防災研究所)			
R2-16	崩壊・堆積後の土砂の流動挙動解析	○奥村勇太 前田健一、内藤直人、齊藤 啓、Zhang Weijie	B-78
R2-17	流域源頭部における土石流の発生および発達への影響要因	○經隆 悠 堀田紀文、今泉文寿、早川裕弐、宥免憲樹、土屋 智	B-80
R2-18	天然ダムの部分越流決壊に関する実験的研究	○赤澤史顕 里深好文	B-82
R2-19	平衡濃度と抵抗係数を用いた混合粒径土石流中の微細土砂の挙動に関する実験的検討	○酒井佑一 堀田紀文、長谷川祐治、中谷加奈、嶋 大尚、鈴木拓郎、黒田章雄、内田太郎	B-84
R2-20	土石流先頭部における大粒子集積機構のモデル化	○和田孝志 古谷智彦、中谷加奈、水山高久、里深好文	B-86

●口頭発表 研究発表会場③ (第1会議室)

テーマ別セッション3「斜面動態モニタリングと簡易な解析手法を組み合わせた斜面崩壊発生予測手法の開発」			頁
5月20日(水) 13:00~15:00 コーディネータ: 笹原克夫(高知大学)			
T3-01	斜面動態モニタリングに関する技術開発の方向性	○笹原克夫	A-42
T3-02	平成26年8月豪雨時のまさ土自然斜面内の降雨浸透と流出について	○岩田直樹 渡邊 聡、片山弘憲、柳崎 剛、関英理香、森本耕司、笹原克夫	A-44
T3-03	平成26年8月豪雨時のまさ土自然斜面の降雨浸透に伴うせん断変形について	○中井真司 岩田直樹、荒木義則、笹原克夫	A-46
T3-04	まさ土自然斜面内の降雨浸透に伴う側方流の発生について	○渡邊 聡 岩田直樹、柳崎 剛、梶山敦司、笹原克夫	A-48
T3-05	まさ土斜面の降雨浸透の現地計測に基づいた土壌水分特性曲線の設定	○片山弘憲 小林公明、杉原成満、山部 哲、笹原克夫	A-50
T3-06	模型斜面内の間隙水圧とせん断ひずみの計測に基づく崩壊発生時刻予測	○笹原克夫	A-52

斜面崩壊1			頁
5月21日(木) 9:00~10:00 座長: 五味高志(東京農工大学)			
R3-01	表層崩壊予測の自動化	○秋山健一郎	B-88
R3-02	崩壊発生時刻予測手法における長期雨量データを用いたパラメータの評価	○秋山怜子 水谷 佑、木下篤彦、高原晃宙、石塚忠範、内田太郎	B-90
R3-03	土砂災害発生予測に関する広島災害・防府災害における実効雨量の係数特性	○林 拙郎 山田 孝	B-92
R3-04	簡易貫入試験を用いた崩壊土砂量の推定に向けた考察	○松澤 真 船山 淳、松下一樹、國友 優	B-94

●口頭発表 研究発表会場③ (第1会議室)

斜面崩壊 2		頁
5月21日(木) 10:45~12:00 座長: 福山泰治郎(信州大学)		
R3-05	北海道沙流川流域における表層崩壊と深層崩壊の発生分布特性	○五味高志 青戸一峰、平岡真合乃、水垣 滋、石塚忠範、内田太郎 B-96
R3-06	熊野地区における深層崩壊と地質・水文特性との関係(その2)	○金村和生 桜井 亘、北垣啓文、酒井 良、平野 剛、小杉賢一郎、岡島信也、今井千鶴 B-98
R3-07	地形解析・調査ボーリング・高密度電気探査・空中電磁探査ならびに水文観測を組み合わせた崩壊危険斜面の特性把握	○小杉賢一郎 高見友佑、正岡直也、Cristobal Padilla、水山高久、松四雄騎、山川陽祐、安井 秀、安永一樹、田中利和、山内政也、山根 誠、小松慎二、影浦亮太、奥村 稔、河戸克志 B-100
R3-08	平成23年台風12号で発生した深層崩壊の地質・地下水特性と空中電磁探査との関連性について	○小川内良人 桜井 亘、酒井 良、奥山悠木、眞弓孝之、横山 修、河戸克志、奥村 稔 B-102
R3-09	伊豆大島大金沢で発生した崩壊地周辺での土層構造と地下水深の形成過程	○佐藤 空 平松晋也、福山泰治郎 B-104

斜面崩壊 3		頁
5月21日(木) 14:00~15:15 座長: 加藤誠章(砂防・地すべり技術センター)		
R3-10	2013年伊豆大島豪雨災害時における表層崩壊箇所採取した試料の流動特性について	○長谷川陽一 高原晃宙、泉山寛明、木下篤彦、石塚忠範 B-106
R3-11	まさど斜面におけるリアルタイム計測センサによる斜面安定解析手法の研究	○笠原梓司 落合勝博 B-108
R3-12	深層崩壊が多発した地震と発生しなかった地震の特徴分析	○長井義樹 田中健貴、内田太郎、蒲原潤一、渡部 真、尾崎順一、工藤 司 B-110
R3-13	地震による深層崩壊の前兆を示す微地形要素の抽出—岩手・宮城内陸地震の事例—	○渡部 真 長井義樹、蒲原潤一、内田太郎、田中健貴、尾崎順一、工藤 司 B-112
R3-14	多時期の航空レーザー測量データを用いた不安定斜面の3次元変位量の検討—早川流域アレ沢崩壊地の例—	○西井稜子 石井靖雄、森永高行、守谷武史、光永健男、安齋徳夫、佐藤 匠、加藤容子、本間信一 B-114

●口頭発表 研究発表会場③ (第1会議室)

斜面崩壊4			頁
5月21日(木) 15:45~17:00 座長:池田暁彦(砂防・地すべり技術センター)			
R3-15	過去の表層崩壊の崩壊特性と降雨分布との比較	○木下篤彦 野池耕平、高原晃宙、清水孝一、石塚忠範、西岡恒志、桜井 亘、伊藤健、村田雄一、荒木義則、島田 徹	B-116
R3-16	浦川流域における深層崩壊発生のおそれのある斜面の抽出手法と発生土砂量の検討	○中野真帆 城ヶ崎正人、渡邊 剛、廣瀬昌宏、木下篤彦、高原晃宙、瀬戸秀治、野池耕平、松原智生、田中 智	B-118
R3-17	大規模土砂災害後における拡大崩壊面積・頻度の解析ー北海道沙流川支流宿主別川流域の事例ー	○輿水健一 内田太郎	B-120
R3-18	伊豆大島における平成25年台風26号に伴う土砂災害の地形的特徴	○今城貴弘 嶋 丈示、厚井高志、小林拓也、皆木美宣	B-122
R3-19	高エネルギー吸収型土砂防止柵の開発	○正木 聡 川添英生、掃部孝博、阿部真也	B-124

●口頭発表 研究発表会場④ (第2会議室)

警戒・避難1			頁
5月20日(水) 13:00~14:45 座長:海堀正博(広島大学)			
R4-01	土砂災害発生後の警戒避難体制のあり方に関する一考察	○松下一樹 國友 優、長井義樹、澤田悦史、船山 淳	A-54
R4-02	県内市町村防災部局を対象とした土砂災害警戒体制に関する調査報告	○金 俊之 工藤富雄、宮下義史、鹿内 修、佐々木大輔	A-56
R4-03	広域を対象とした土砂災害危険度情報作成技術の検討(1)	○清水孝一 小山内信智、石塚忠範	A-58
R4-04	レーダー・アメダス解析雨量と土壌雨量指数を用いた集中豪雨時の土砂災害に関する考察	○伊藤真一 小田和広、小泉圭吾、臼木陽平、原口勝則、鏡原聖史、鳥居宣之	A-60
R4-05	六甲山系警戒避難システムにおけるXバンドMPレーダ雨量データの活用手法の検討	○邱 聘 中川和男、杉山 実、能登準弥、一言正之、荒木 健、田村圭司、杉浦健太郎	A-62
R4-06	土砂災害警戒情報の発表における降水量予測値の適用について	○垣本 毅 植野利康、阿部和矢、戸田洋一、菊井稔宏、櫻井由起子	A-64
R4-07	実大降雨実験によるネイリングセンサネットワークシステムの効果に関する検討	○岩佐直人 安富懸一、酒井直樹、壇上 徹、深川良一、酒匂一成	A-66

留学生セッション			頁
5月20日(水) 17:00~18:00 コーディネータ:小田智基(東京大学)			
IS-01	中国内モンゴル自治区における砂漠化の現状	○孫 金勝	A-36
IS-02	Erosion in Nepal; Causes, Effects and Management Initiatives	○Pawan Gautam、Tetsuya Kubota	A-38
IS-03	A Comprehensive Review of Rainfall-induced Situ Gintung Dam Failure in Indonesia	○Risqi Faris Hidayat	A-40

●口頭発表 研究発表会場④ (第2会議室)

警戒・避難 2			頁
5月21日(木) 9:00~10:15 座長:中谷加奈(京都大学)			
R4-08	8.20 広島土砂災害後の被災者支援	○山下祐一	B-126
R4-09	住民主導の土砂災害に対するタイムライン検討事例	○大村さつき 三木洋一、北原哲郎、飛田健二、西本晴男、原田照美、杉田精司、奥迫信治	B-128
R4-10	土砂災害に対する地域防災力向上方策の提案	○河合水城 亀江幸二、井上公夫、伊藤仁志、光永健男、安齋徳夫、守谷武史、渡辺正彦	B-130
R4-11	Twitter 情報を活用した土砂災害発生場の状況把握の可能性について	○伊藤顕子 國友 優、神山嬢子、宮川 健、邱騁、荒木 健	B-132
R4-12	防災・減災の啓発を意図した災害展示のあり方	○田中隆文 池谷 浩、逢坂興宏、菅井 薫、町田尚久	B-134

警戒・避難 3			頁
5月21日(木) 10:45~12:15 座長:笠井美青(北海道大学)			
R4-13	平成 23 年紀伊半島大水害 大規模土砂災害アーカイブ	○安井広之 永田雅一、植田芳弘、坂野弘太郎、佐藤寛容、藤田正治、清水幹輝、江本聡志、松本 悟、青木信哉	B-136
R4-14	高感度地震観測網等で計測する土砂移動現象及び地震時の地盤振動の特徴	○海原荘一 木下篤彦、高原晃宙、林真一郎、船戸総久、嶋 大尚、浅原 裕	B-138
R4-15	土砂災害警戒区域に使用する数値地図への航空レーザ測量導入の留意点 ~数値地図作成ガイドライン(案)の改定~	○秋山晋二 花岡正明、渡部康弘、内山均志、村上治、川崎正文、森川英治、手束宗弘、都築範仁	B-140
R4-16	LP 計測を活用した植生の繁茂した火山地域における土砂災害警戒区域等の設定手法(伊豆大島を例として)	○村上 治 牧野裕至、花岡正明、内山均志、林茉美子、清水泰樹、三木洋一	B-142
R4-17	融雪期の大規模土砂災害の簡易的な監視手法について	○皆川 淳 大東淳一、吉田裕敏、及川晴久、土師健吾、小室篤示、堀川康志、依田直樹	B-144
R4-18	決壊までの継続時間からみた天然ダムの分類	○横山 修 内田太郎、木下篤彦	B-146

●口頭発表 研究発表会場④ (第2会議室)

砂防事業 1			頁
5月21日(木) 14:00~15:15 座長:木下篤彦(土木研究所)			
R4-19	深層崩壊に起因する土石流対策に関する一考察【素案】	○柳崎 剛 石田孝司、竹下 航、岡田浩孝、川崎 巧、山邊建二、上杉大輔	B-148
R4-20	山地地域におけるレーダー雨量(解析雨量)の適用検証	○西内卓也 城ヶ崎正人、山崎 忠、板東正弘、渡邊剛、廣瀬昌宏、池田暁彦、上森弘樹	B-150
R4-21	砂防施設設計におけるCIMの活用事例	○中村大輔 下村慎一郎、増田考造	B-152
R4-22	グラウンドアンカーを活用した既設砂防堰堤の補強工事について	○山田勝彦 岩田幸雄、高木克英、竹家宏治	B-154
R4-23	奈良県天川村における地形特性と災害発生率の関係に関する一考察	○植野 惣 井川 忠、佐藤丈晴、窪上慶一	B-156

砂防事業 2			頁
5月21日(水) 15:45~17:00 座長:井良沢道也(岩手大学)			
R4-24	稲荷川における大規模土砂流出現象の影響範囲の検討	○宮瀬将之 鈴木拓郎、西内卓也、五十嵐祥二、石丸昌史	B-158
R4-25	奈川地区を対象とした地域連携による砂防事業の取り組み	○五十嵐祥二 山崎 忠、渡邊 剛、小口貴雄、廣瀬昌宏、臼杵伸浩、佐藤厚慈、中田慎、澤 陽之、富田康裕、佐野滝雄、森 啓彰	B-160
R4-26	東京都水道水源林内の溪流における歴史的施設	○阿部拓実 西本晴男、鈴木雅一	B-162
R4-27	新庄河川事務所管内における歴史的砂防施設について	○渡邊 尚 森 俊勇、田村公仁	B-164
R4-28	日本の近代砂防と諸戸北郎博士	○西本晴男 鈴木雅一、小山内信智、執印康裕、堀田紀文	B-166

●口頭発表 研究発表会場⑤ (第3会議室)

生態系			頁
5月20日(水) 13:00~14:30 座長:篠原慶規(九州大学)			
R5-01	治山施設の改良が土砂流出及び生態系に与えた影響の評価	○鈴木洋一郎 川野 敬、神田一宏、石澤伸彰、熊澤一正、山内三津雄、川野敬、木内秀叙、小山浩之、木村博史、石井剛	A-68
R5-02	床固魚道の維持管理に向けた機能評価手法の検討	○江川善二郎 五十嵐祥二、竹歳健治、田中理恵、澤樹征司、大石三之、鈴木荘司、柴田 閑	A-70
R5-03	六甲山系グリーンベルト整備事業による樹林整備後の生物多様性の変化	○斎藤史之 田村圭司、宮崎元紀、久保正和、川西誠一	A-72
R5-04	六甲山系グリーンベルト整備事業における効果的な樹林整備手法の検討	○藤井禎浩 田村圭司、宮崎元紀、久保正和、服部 保、吉田和男、山内昌之、瀧川幸伸	A-74
R5-05	森林流域からの ¹³⁷ Csの流出に与える砂防堰堤の影響	○小田智基 大手信人、堀田紀文、遠藤いず貴、伊勢田耕平、田野井慶太郎	A-76
R5-06	丹沢ブナ林斜面における放射性Csの移動および貯留の経年変化	○若原妙子 金星、石川芳治、白木克繁、内山佳美	A-78

水文			頁
5月21日(木) 9:00~10:15 座長:宮田秀介(京都大学防災研究所)			
R5-07	蒸発法を用いた火山性土壌の不飽和水分特性の計測	○正岡直也 小杉賢一朗、糸数 哲	B-168
R5-08	簡易浸透能試験機を用いた火山灰堆積斜面の浸透能の野外測定	○木佐洋志 坂井佑介、田方 智、小林 豊、上條孝徳	B-170
R5-09	山地小流域源頭部における基岩面飽和帯の形成過程	○梁 偉立 詹 孟浚	B-172
R5-10	和歌山県内の深層崩壊発生斜面での水文・水質特性に関する研究	○西岡恒志 木下篤彦、高原晃宙、石塚忠範、桜井 亘、千東圭央	B-174
R5-22	急峻で比較的規模の大きい山地流域の洪水流出に関するデータ収集と分析	○友村光秀 佐藤 悠、内田太郎、松本直樹、蒲原潤一	B-456

※R5-22の要旨は編集ミスにより「概要集B」末尾の掲載となっております。

●口頭発表 研究発表会場⑤ (第3会議室)

テーマ別セッション4「大規模土砂災害の評価手法」			頁
5月21日(木) 10:45~12:15 コーディネータ:堀田紀文(筑波大学)			
T4-01	土石流発生時のハイドログラフが到達範囲等に及ぼす影響に関する数値実験	○西口幸希 内田太郎、水山高久	B-176
T4-02	構成則に基づいた土石流の粒子法モデルの侵食堆積過程への適用	○鈴木拓郎 堀田紀文	B-178
T4-03	春木川における大規模土砂流出時の土砂動態に関する研究	○丹羽 諭 内田太郎、蒲原潤一、守谷武史、光永健男、里深好文	B-180
T4-04	細粒土砂の堆積機構に関する実験的検討	○長谷川祐治 中谷加奈、内田太郎、堀田紀文	B-182
T4-05	台湾角埔溪で生じた土砂流出が台風Morakot 災害に与えた影響	○堀田紀文 久保友春、宮本邦明、今泉文寿、謝正倫、李 心平、蔡 元融	B-184

管理・計測			頁
5月21日(木) 14:00~15:15 座長:今泉文寿(静岡大学)			
R5-11	地中レーダ探査を適用した土石流による砂防堰堤の損傷に伴うひび割れ分布調査(速報)	○清水武志 泉山寛明、藤村直樹、瀬戸秀治、石塚忠範、青池邦夫、稲崎富士	B-186
R5-12	接触時間を利用した流砂の粒度分布計測法の開発	○小田 晃 松代大樹	B-188
R5-13	流域における面的土砂移動変化の監視について	○深澤 浩 中谷洋明、鈴木 豊、荒井良介、春日亮太、亀江幸二、萩原陽一郎	B-190
R5-14	航空レーザ計測による稲荷川流域の土砂移動	○梶原あずさ 五十嵐祥二、竹歳健治、田中理恵、柏原佳明	B-192
R5-15	国土監視ツールとしてのLバンドSAR干渉解析の活用について	○江川真史 國友 優、神山嬢子、松下一樹、吉川和男、三五大輔、平田育士	B-194

●口頭発表 研究発表会場⑤ (第3会議室)

斜面安定			頁
5月21日(木) 15:45~17:15 座長:内田太郎(国土技術政策総合研究所)			
R5-16	施業方法による樹木根系の斜面補強効果の違いー森林長期モニタリングデータを用いた検証ー	○篠原慶規 奥山遼佑、久保田哲也	B-196
R5-17	斜面安定に対する竹林地下部の力学的効果	○宮城昭博 三好岩生	B-198
R5-18	EARLY RESULTS OF REGIONAL LANDSLIDE SUSCEPTIBILITY STUDY IN AMBON CITY, INDONESIA	○Aril Aditian Eva Talakua、Tetsuya Kubota	B-200
R5-19	地震発生後の時間経過にともなう土質強度の変化に関する実験的研究	○中村祐輔 平松晋也、福山泰治郎	B-202
R5-20	2013年伊豆大島台風災害の土石流の源頭部斜面の降雨浸透解析	○若井明彦 深津貴之、蔡 飛、横内啓隆、後藤 聡	B-204
R5-21	深層崩壊に伴う河道閉塞の形状に関する検討	○太田敬一 河合政岐	B-206

●口頭発表 研究発表会場⑥ (第4会議室)

構造物 1			頁
5月20日(水) 13:00~14:45 座長: 嶋 丈示 (砂防・地すべり技術センター)			
R6-01	鋼製枠砂防堰堤モデルに対する流水の衝撃荷重実験と個別要素法解析	○香月 智 堀口俊行、立石龍平、石川信隆、水山高久	A-80
R6-02	極めて大きな土石流荷重を受ける鋼製透過型堰堤の耐衝撃性に関する解析的検討	○別府万寿博 松澤 遼、嶋 丈示、石川信隆、水山高久	A-82
R6-03	鋼製透過型砂防堰堤の流木閉塞による土砂捕捉に関する実験的検討	○立石龍平 堀口俊行、香月 智、嶋 丈示、石川信隆、水山高久	A-84
R6-04	腐食環境下における鋼製透過型砂防堰堤の調査事例	○武田一平 嶋 丈示、國領ひろし、守山浩史、山口聖勝、渡部昭子、水山高久	A-86
R6-05	鋼製砂防構造物の維持管理手法	○廣瀬隆浩 西真佐人、藤本拓史、岡田 勝、寺田秀樹、小林 浩	A-88
R6-06	既設鋼製透過型砂防堰堤の機能性および安全性の向上事例について	○國領ひろし 石川信隆、嶋 丈示、水山高久	A-90
R6-07	横棧形式の透過型堰堤の土砂捕捉機能に関する実験的研究	○牛窪光昭 水山高久、池田暁彦、酒井敦章、長山孝彦、伊藤隆郭、渡部春樹、小室知栄	A-92

構造物 2			頁
5月21日(木) 9:00~10:15 座長: 大野亮一 (国土防災技術株式会社)			
R6-08	狩野川流域における「温泉余土」の改良手法事例	○上葛健太 森 克味、棚網亮次、木村啓祐、橘木貞則	B-208
R6-09	INSEM 砂防堰堤の安定性に対するせん断強度の影響に関する一考察	○岩田 健 橘木貞則、上田龍一	B-210
R6-10	INSEM 堰堤における水平打継目処理割愛が内部応力状態におよぼす影響	○井上隆太 陳 健、牛窪光昭	B-212
R6-11	INSEM 工法におけるフライアッシュの効果	○織田哲暢 松村和樹、秋山祥克	B-214
R6-12	粗石コンクリートの材料評価手法の確立	○中村ゆかり 村松広久、中野雅章、師 自海	B-216

●口頭発表 研究発表会場⑥ (第4会議室)

構造物3			頁
5月21日(木) 10:45~11:45 座長:岩佐直人(日鐵住金建材株式会社)			
R6-13	極めて大きな土石流流体力を受ける砂防堰堤の極限状態における安定計算法	○山口聖勝 石川信隆、田村 毅、嶋 文示、水山高久	B-218
R6-14	極めて大きな礫衝突を受けるコンクリート砂防堰堤の耐衝撃性に関する解析的検討	○松澤 遼 別府万寿博、嶋 文示、石川信隆、水山高久	B-220
R6-15	砂防堰堤の掃流区間における土砂捕捉機能に関する実験的研究	○吉田一雄 水山高久	B-222
R6-16	スリットえん堤下流側の石組み連続帯工による減勢機能	○安田陽一 長沢研作、杉山公裕	B-224

構造物4			頁
5月21日(木) 14:00~15:15 座長:三好岩生(京都府立大学)			
R6-17	長殿地区河道閉塞部における減勢工の計画	○南部啓太 桜井 亘、酒井 良、北垣啓文、長尾壮治、西岡孝尚	B-226
R6-18	長殿地区河道閉塞対策の全景	○西岡孝尚 桜井 亘、酒井 良、北垣啓文、長尾壮治、南部啓太	B-228
R6-19	既設砂防堰堤群の改築方針および改築手法に関する一考察	○黒木健二 溝口裕也、片嶋啓介、五十嵐祥二、竹歳健治、石丸昌史	B-230
R6-20	CBB型砂防堰堤における土石流捕捉後の機能部材の脱着事例について	○小室知栄 大塚雄一郎、牛窪光昭、井幡英紀	B-232
R6-21	間伐材の有効利用による透過型構造に改良可能な不透過型砂防堰堤の検討	○渡部昭子 水山高久、井上隆太	B-234

●口頭発表 研究発表会場⑥ (第4会議室)

構造物5			頁
5月21日(木) 15:45~16:45 座長: 栢木敏仁(砂防・地すべり技術センター)			
R6-22	桜島コンクリート堰堤における摩耗と修繕の実態	○吉留寛之 永田千広、中濃耕司	B-236
R6-23	土砂移動により亀裂が生じた堰堤の損傷メカニズムの分析	○三池 力 越智英人、平田 遼、福島将史、山下孝之、太田敬一、中野雅章、中村ゆかり	B-238
R6-24	松本砂防事務所管内の砂防設備の損傷傾向に関する考察	○藤本拓史 城ヶ崎正人、渡邊 剛、野村昌弘、星野和彦	B-240
R6-25	既設砂防堰堤(15m以上)における耐震性能照査事例	○木村啓祐 森 克味	B-242

●ポスター発表（1日目）（メインホールロビー1階）

展示：5月20日（水） コアタイム：5月20日（水）17:00～18:00		頁	
P1-001	崩壊土砂の突入に伴う段波の形成・遡上過程の解明	○関根 敬 水野秀明、江藤稚佳子	A-94
P1-002	千歳川における大規模土砂移動解明に向けたトレンチ調査結果	○野呂智之 南 哲行、鬼頭駿一、笠井美青	A-96
P1-003	土石流の水脈飛距離の現地計測と流速算出	○吉永子規 水谷 佑、清水武志、藤村直樹、泉山寛明、石塚忠範	A-98
P1-004	土砂災害危険地域の設定手法の適用性の検討-韓国、牛眠山地域の土石流跡地を対象に-	○金 昶南 李 曠淵、徐 起範、金 範洙、張洙眞、丸谷知己	A-100
P1-005	天然ダムの形成条件や河道条件が決壊規模に及ぼす影響	○中谷加奈 古谷智彦、長谷川祐治、里深好文、水山高久	A-102
P1-006	扇状地形における土石流の堆積特性の把握	○金野崇史 西川 一、川合康之、桑原美里、金野崇史、長井 斎、川俣英之、西口幸希、池上浩二	A-104
P1-007	住民ヒアリングから得られた木曾川水系梨子沢における土石流発生時の状況	○目 晋一 草野慎一、櫻野 誠、小石芳郎、佐藤敏明、長谷川怜思、長嶺真理子	A-106
P1-008	固液混相流型粒子法を用いた土石流の発生過程に関する数値解析的検討	○阿部孝章 藤浪武史、船木淳悟	A-108
P1-009	赤谷で発生した深層崩壊が下流川原樋川の河床変動に与えた影響	○板野友和 池田暁彦、五十嵐勇氣、桜井 亘、酒井 良、奥山悠木	A-110
P1-010	大型水路を用いた木製治山構造物の侵食耐性実験	○岡田康彦 石川芳治	A-112
P1-011	レーザープロファイラによる差分データを用いた土石流による侵食堆積状況の把握	○秋山浩一 松本直樹、丹羽 諭、内田太郎、蒲原潤一、高橋大地	A-114
P1-012	2014年8月広島土砂災害における森林効果の事例紹介	○池上 忠 石川芳治、海堀正博、松浦純生、大丸裕武、岡田康彦、徳留善幸、佐藤親夫、山根 誠、野々山一彦、徳田岳志	A-116
P1-013	近年発生した土石流の堆積厚分布について	○加藤誠章 宮瀬将之、蒲原潤一、内田太郎	A-118
P1-014	流砂観測に基づく坂内川の土砂動態経年変化	○西陽太郎 白木久也、野田 勲、村上広明、池島 剛、松田 悟	A-120
P1-015	2014年8月広島土砂災害における被災状況と土地利用変遷の関係	○福塚康三郎 海堀正博、2014年8月広島大規模土砂災害緊急調査団	A-122

P1-016	Numerical simulation of the failure process of cohesive riverbanks	○Ahmed Aly El-Dien Hiroshi Takebayashi、Masaharu Fujita	A-124
P1-017	大武川におけるハイドロフォンを用いた流砂量観測とその評価	○叶 正興 藤田正治、堤 大三、内田太郎、光永健男、守谷武史、渡辺正彦、富田邦裕	A-126
P1-018	ハイドロフォンデータを用いた上流域の土砂流出状況の評価手法に関する提案	○富田邦裕 藤田正治、堤 大三、叶 正興、重村一馬	A-128
P1-019	大規模土砂生産後の土砂動態に関する土砂供給シナリオを踏まえた分析	○村上正人 内田太郎、松本直樹、蒲原潤一、丹羽 諭、水垣 滋、根本 徹、田端幸輔	A-130
P1-020	山地源頭部における溪流堆積土砂の水動態とその流出過程に関する研究	○速見 智 里深好文、藤本将光、堤 大三	A-132
P1-021	2014年8月広島大規模土砂災害における降雨と地下浸透の検討事例	○伊藤正美 石川芳治、海堀正博、松浦純生、大丸裕武、岡田康彦、徳留善幸、佐藤親夫、山根 誠、池上 忠、富森さとし	A-134
P1-022	溪床・溪岸におけるスギ人工林の土砂流出抑制効果について	○池田 潤	A-136
P1-023	大野原橋観測所における掃流砂観測の経年変化	○宮本 歩 越智英人、平田 遼、福島将史、田方 智、後藤 健、伊藤隆郭	A-138
P1-024	平川源太郎堰堤を対象とした流出流砂量の経年観測	○伊藤元洋 城ヶ崎正人、渡邊 剛、廣瀬昌宏、田方 智、後藤 健、伊藤隆郭	A-140
P1-025	旧版地形図(1/5万)による1889年と2011年の十津川流域の土砂災害分布図作成	○井上公夫 今村隆正、島田 徹	A-142
P1-026	近代日本砂防確立期における欧州アルプスと日本の砂防交流史	○中根和彦 西本晴男、梶 昭仁	A-144
P1-027	一次史料による砂防史の試み ～「河井弥八日記」の発見と活用に向けて～	○内藤一成 奈良岡聰智、岡本正男、原 義文	A-146
P1-028	2014年台風11号による赤谷地区再崩壊に伴う湛水池の水位変動と栗平地区の越流侵食時の水位低下	○只熊典子 桜井 亘、北垣啓文、酒井 良、平野 剛、海原荘一	A-148
P1-029	階段状河川における洪水時の水理特性の実測	○浅野友子 西口幸希、内田太郎	A-150
P1-030	災害時における山体地下水・湧水の水資源の利用適合性の検討	○伊熊浩平 小杉賢一朗、高見友佑、勝山正則、水山高久	A-152
P1-031	階段状河川における水位と流速の変動	○笠原琢志 浅野友子、三浦直子	A-154
P1-032	南アルプス付加体堆積岩山地における基岩湧水の降雨応答特性 —大井川水系東河内沢流域における観測事例—	○山川陽祐	A-156
P1-033	花崗岩山地における基岩地下水の流動特性が降雨流出に及ぼす影響	○杉本康平 小杉賢一朗、糸数 哲、正岡直也、藤本将光、水山高久	A-158
P1-034	大起伏堆積岩山地における基岩地下水の水文挙動の解析	○高見友佑 小杉賢一朗、正岡直也、水山高久、松四雄騎、山川陽祐、安井 秀、安永一樹、田中利和	A-160

P1-035	梓川上流域におけるサクラマス用魚道の整備効果	○柳生将之 元木達也、美馬純一、小口貴雄、渡辺信二	A-162
P1-036	三日月型土壌侵食抑止資材 (ToCR) の開発と表面流貯留機能に関する現地試験	○小川泰浩 菊池輝海、上條隆志、岡部宏秋、石森良房	A-164
P1-037	降雨強度指標と分布型応答モデルによる表層崩壊危険度評価手法についてー伊豆大島大金沢を対象としてー	○執印康裕 長谷川航太、堀田紀文	A-166
P1-038	南九州火砕流台地周縁における深層崩壊の発生予測	○松本祐樹 地頭蘭隆、田淵陽介、太田紘樹	A-168
P1-039	資料・文献調査による深層崩壊の発生場の特徴と抽出手法の整理	○今泉文寿 堤 大三、福山泰治郎、宮田秀介	A-170
P1-040	新宮川流域における比抵抗ウェッジとその抽出手法の提案	○奥村 稔 桜井 亘、酒井 良、奥山悠木、河戸克志、小川内良人、眞弓孝之、横山 修	A-172
P1-041	空中電磁探査を活用した深層崩壊の発生の恐れのある斜面抽出のための検討事例	○河戸克志 高原晃宙、瀬戸秀治、野池耕平、木下篤彦、清水孝一、石塚忠範、奥村稔、影浦亮太	A-174
P1-042	ラフ集合を用いた斜面危険度評価手法の提案	○澤 夏起 江上賢也、佐藤丈晴	A-176
P1-043	空中電磁探査による滋賀県葛川流域の比抵抗構造特性	○影浦亮太 小杉賢一朗、正岡直也、Cristobal Padilla、水山高久、奥村 稔、河戸克志	A-178
P1-044	天竜川上流域における多変量解析を用いた岩盤クリープ斜面抽出に関する考察	○黒岩知恵 中谷洋明、鈴木 豊、荒井良介、春日亮太、坂口 宏、江口友章	A-180
P1-045	簡易動的コーン貫入試験結果にもとづく不安定土層深推定法の提案	○鏡原聖史 東郷 智、佐柳 武、寺岡克己、澁谷 啓、後藤寛和、塩谷嘉宏、村上晴茂、荒木繁幸、沖村 孝	A-182
P1-046	深層崩壊発生に関連性が高い微地形と地形量の特徴について	○船越和也 桜井 亘、酒井 良、奥山悠木、岡野和行、染谷哲久、山口和也、井之本信	A-184
P1-047	斜面崩壊に伴う谷の発達過程に関する研究	○吉野弘祐 内田太郎	A-186
P1-048	パターンの異なる降雨によって発生した小規模な斜面崩壊	○高橋理沙 山田 孝	A-188
P1-049	超音波土壌水分測定手法による土壌乾湿繰返し過程の計測	○平岡伸隆 中野峻也、田中克彦、藤本将光、深川良一、外狩麻子、岩佐直人	A-190
P1-050	斜面土層内の水みちの斜面崩壊に及ぼす影響に関する実験	○笹山 隆 田中健貴、内田太郎、蒲原潤一、戸館 光、長井 斎	A-192
P1-051	先行降雨が盛土斜面の耐震性に及ぼす影響に関する実験的考察	○角 宏一 平岡伸隆、藤本将光、深川良一	A-194
P1-052	堆積岩斜面における降雨時の地盤内間隙水圧の変動把握に関する研究	○有光悠紀 藤本将光、平岡伸隆、檀上 徹、深川良一	A-196
P1-053	近年の降雨により発生した土砂災害形態と降雨特性の関係	○武田康太郎 鳥居宣之	A-198

P1-054	地形・土壌・植生の発達・崩壊シミュレーション手法の検討（その3）	○黒川 潮 谷 誠	A-200
P1-055	サイゴン川の水位変動による河岸斜面の崩壊挙動に関する研究	○大矢綾香 平岡伸隆、飯田 悟、藤本将光、深川良一	A-202
P1-056	紀伊半島西原における微小な斜面変動観測ー加速度センサーを用いた地盤傾斜計・伸縮計・孔内傾斜計データの比較ー	○武田大典 森永高行、小笠原啓介、石井靖雄、西井稜子、三輪賢志、西條敦志、藤原康正、黛 廣志	A-204
P1-057	衛星干渉SARのステレオペアから抽出した地震の地表面変動量と崩壊分布の関係	○水野正樹 神山嬢子、江川真史、吉川和男、三五大輔、草野駿一	A-206
P1-058	平成23年台風12号による和歌山県内の地震計の波形特性に関する研究	○大橋和也 西岡恒志、木下篤彦、桜井 亘、海原莊一	A-208
P1-059	2014年2月の関東甲信地方大雪において建物に被害をもたらした雪崩の運動解析	○池田慎二 松下拓樹、秋山一弥	A-210
P1-060	立木密度と雪の移動に関する模型実験（Ⅱ）	○堀 和彦 井良沢道也、阿部 修	A-212
P1-061	神通川水系砂防における流木災害と流木対策計画立案について	○小野寺智久 浅井誠二、甚田隆光、小飯塚哲郎、岩波英行、小泉和也	A-214
P1-062	2015 implementation plan for expansion of erosion control works focusing on living spheres in Korea	○Kun-Woo Chun Suk-Woo Kim, Hwa-Taek Cho, Jin-Hak Kim, Youn-Tae Lee, Tsugio Ezaki	A-216
P1-063	天然ダム対策の体系化に向けた検討	○石塚忠範 清水武志、藤村直樹、水山高久、吉野弘祐、柏原佳明、桜井 亘、酒井良	A-218
P1-064	平成23年12号台風に伴う那智川流域における土砂災害による被害調査 ～災害写真を用いた土砂災害家屋被害のランク区分手法と被害分布の考察～	○郡 典宏 桜井 亘、酒井 良、奥山悠木、蒲原潤一、内田太郎、島田 徹、久保 毅	A-220
P1-065	ソフト対策を考慮した砂防堰堤配置計画検討	○大堀英良 伴 教彰、山田祐司	A-222
P1-066	材料の特殊性に着目した砂防ソイルセメントの強度特性	○藤澤久子 長山孝彦、窪寺洋介、杉山 実、伊藤隆郭、後藤 健、小林浩二、スレン ソッキアン、日下拓也	A-224
P1-067	鎌倉沢川歴史的砂防施設の復旧について	○澤 陽之 逢坂康之、大平 健、鈴木清悦、古屋友次郎、齋藤雅弘、小川紀一郎、大高知秋、佐藤厚慈、熊倉 歩、船越和也	A-226
P1-068	弾性波探査による砂防堰堤の健全性評価手法の新たな提案	○尾関信幸 亀澤奈央、永野 賢司、稲垣晴紀	A-228
P1-069	老朽化した砂防関係施設の健全度及び対策優先度に関する評価手法の提案	○原田紹臣 小杉賢一郎、里深好文、水山高久	A-230

P1-070	弾性波探査（透過法）による粗石コンクリート製砂防堰堤の健全度評価の一手法	○亀澤奈央 梶山國博、尾関信幸、筒井正明、石田考司、竹下 航、岡田浩孝、星野和彦、渡邊 尚	A-232
P1-071	流路工合流点における水の流れの再現計算	○江藤稚佳子 水野秀明、大賀知将	A-234
P1-072	既設砂防堰堤の補強工法検討にあたっての留意点と対応	○宇野沢剛 高橋研二、渡辺隆吉、岩波英行、光永健男、守谷武史、唐木理富	A-236
P1-073	深層崩壊予測手法開発における地質条件の一考察	○清崎淳子 田淵陽介、松本祐樹、地頭蘭隆	A-238
P1-074	既設砂防堰堤を利用したバイパス導水路による河道閉塞決壊抑制事前対策について	○家田泰弘 中谷洋明、鈴木 豊、荒井良介、春日亮太、鴨志田毅、大坪隆三、新見哲也、潮見礼也	A-240
P1-075	土砂災害リアルタイムハザードシステムの活用へ向けた取組み～平成 26 年度に発生した土砂災害による検証～	○笠原拓造 沖村 孝、鳥居宣之、市川和幸、原口勝則、中川 涉、山内政也、北田憲嗣、嵯峨根朋子、伊藤正美、小泉和也	A-242
P1-076	四国山地砂防事務所における深層崩壊に対する取組み	○石田孝司 川西浩二、松田邦泰、竹下 航、大谷正彦、岡田浩孝、氏原暁歩、牧野裕至、萩原陽一郎、千葉 幹、西村直記	A-244
P1-077	災害対応に要する時間の推定モデル	○照沼利浩 水野秀明、西本晴男	A-246
P1-078	土砂災害発生前の Twitter データの俯瞰的分析	○武田邦敬 山影 謙、國友 優、神山嬢子、松下一樹	A-248
P1-079	土砂災害対策フェーズに応じた統合的危機管理のあり方に関する検討	○神山嬢子 國友 優、松下一樹、江川真史	A-250
P1-080	土砂災害警戒情報の基準の見直し検討	○千東圭央 児玉祥吾、森下竜行、山本悦雄、田中裕樹、後藤祐輔	A-252
P1-081	避難行動に係わる降雨および濁水と見通し距離との関係	○西村直記 西本晴男、水野秀明	A-254
P1-082	降雨出現確率法に基づく土砂災害発生危険基準線の信頼性向上に関する一考察	○倉本和正 國友 優、神山嬢子、池田 寛、秦雅之、來須洋二	A-256
P1-083	発展途上国における土砂災害警戒雨量～メキシコの事例	○久保田哲也 ラウラ・サンチェス・カスティーリョ、森山聡之、イスラエル・カントウ・シルバ	A-258
P1-084	地上型グリーンレーザによる山地河川の河床地形計測	○三浦直子 浅野友子	A-260
P1-085	大規模土砂災害時における初動期調査の計画立案手法に関する検討	○金田真一 國友 優、神山嬢子、松下一樹、江川真史、中田 慎、沼田洋一、服部聡子	A-262
P1-086	地上型合成開口レーダーによる植生繁茂域の計測精度向上について	○吉川和男 佐藤保之、目床順司、堀内成郎、下村博之、柴田俊彦、三五大輔、片平祐介	A-264

P1-087	UAV を活用した奈良県深層崩壊箇所の上砂移動観測	○阪上雅之 金井啓通、清水幹輝、堀大一郎	A-266
P1-088	木製治山ダムの維持管理手法 - 簡便で効果的な腐朽厚の測定 -	○内藤洋司 石川芳治、明石浩和、臼田寿生、和多田友宏、山内仁人、真柄泰央、南谷将光	A-268
P1-089	ウルトラナローバンドを利用した砂防観測情報収集システムの構築	○奥山悠木 桜井 亘、酒井 良、秋山演亮、山口耕司、海原荘一、藤原康正	A-270
P1-090	新たな手法を適用した河道内樹木群の現況把握手法の紹介～高原川を例として～	○佐野滝雄 丹野幸太、小川豪司、甚田隆光、小飯塚哲郎	A-272
P1-091	数値標高モデルを活用した斜面・谷地形の抽出	○西尾陽介 池田 誠、竹島秀大、横尾公博	A-274
P1-092	2014 年 9 月 27 日御嶽山噴火直後の木曾町・南箕輪村での降灰量	○福山泰治郎 平松晋也	A-276
P1-093	火山灰の粒径が浸透能に及ぼす影響	○細川清隆 藤沢康弘、厚井高志、近藤玲次、朽木敏仁	A-278
P1-094	大規模噴火を想定する火山における降灰到達確率評価とその活用について	○永田直己 原口勝則、阪上雅之、藤原伸也、秋山泰祐、佐川弘明、稲垣尚人、小森太一	A-280
P1-095	SfM により作成された地形モデルの利用可能性 - 火山災害への適用を例に -	○金井啓通 永田直己、藤原伸也、阪上雅之	A-282
P1-096	降雪地域を考慮した非接触火山泥流検知システムの開発	○柳町年輝 結城大介、藤浪武史、阿部孝章	A-284
P1-097	火山砂防における統合型 UAV 災害調査システムの現場検証について	○荒木義則 河井恵美、鈴木弘人、岡本 修、高田知典、岡島春男、佐藤隆秀	A-286
P1-098	XRAIN 観測値を活用した地上降灰量算定手法に関する研究	○辻本浩史 齋藤由紀子、野田信幸、加藤仁志、内田良治、齋藤泰治、寺谷拓治	A-288
P1-099	XRAIN による降雨・降灰観測結果を活用した桜島における土石流発生監視手法に関する研究	○寺谷拓治 齋藤由紀子、野田信幸、加藤仁志、齋藤泰治、内田良治、辻本浩史	A-290
P1-100	空中電磁探査を活用した火山体調査事例	○瀬戸秀治 清水孝一、木下篤彦、高原晃宙、石塚忠範、河戸克志、奥村 稔、影浦亮太	A-292
P1-101	ベイズ推定による浅間山の噴火確率	○池田 一 吉田真也、Stefania Bartolini	A-294
P1-102	小型無人機を用いた立入不可の火山地域における調査手法開発に向けて	○藤原伸也 手束宗弘、森山裕二、島田 徹、阪上雅之、金井啓通、永谷圭司、伊豆智幸	A-296
P1-103	都市山地における土石流危険溪流の設定のための検討要素の抽出	○李 曠淵 徐 起範、金 旻南、金 範洙、張洙眞、全 槿雨	A-298
P1-104	地すべり災害発生と関わる広域水文指標としての河川水位データの適用について	○鳥海貴裕 杉本宏之、桂 真也、石井靖雄	A-300
P1-105	チロリアン取水方式による砂防堰堤を活用した小水力発電施設の基本設計	○末吉 満 佐口 治、藤野隆司、佐々木寿、北原一平	A-302

●ポスター発表（2日目）（メインホールロビー1階）

展示：5月21日（木） コアタイム：5月21日（木）13:00～14:00			頁
P2-001	プレート型ハイドロフォンの設置手法	○野中理伸 水山高久、堤 大三	B-244
P2-002	流砂量観測及び河床変動観測による流域監視に関する考察	○重村一馬 神野忠広、竹本隆之、杵淵新一、内田太郎、富田邦裕	B-246
P2-003	火山地域の大規模土砂移動による被害範囲の推定手法の検討	○古谷智彦 中谷加奈、長谷川祐治、里深好文、水山高久	B-248
P2-004	四川大地震後の大規模土石流の特徴	○山田正雄 蔡 飛	B-250
P2-005	豪雨時の伏流水の流出特性とそのモデル化 - 三重県いなべ市藤原町西之貝戸川の事例 -	○佐野泰志 小林龍太郎、山田 孝	B-252
P2-006	2013年8月9日秋田・岩手豪雨災害で発生した土砂生産及び流出の特徴	○佐藤翔汰 井良沢道也、林 一成	B-254
P2-007	砂防堰堤上下流における土石流の流量・水深の変化に関する水路実験	○松本直樹 内田太郎、蒲原潤一、長山孝彦、伊藤隆郭、渡部春樹	B-256
P2-008	土石流の流体相密度の推定	○三好岩生 川崎怜奈、宮城昭博	B-258
P2-009	流木を含んだ土石流の衝突荷重測定実験	○野坂隆幸 笠井美青、丸谷知己、山田 孝	B-260
P2-010	佐渡大河内川における大規模出水に伴うStep-Poolの構造変化と過去4年間のPool部の形状変化	○松本悠花 権田 豊、関 貴文、川邊 洋	B-262
P2-011	画像解析を用いた土石流検知の検討	○中嶋慎吾 岩田 繁	B-264
P2-012	ハイドロフォンによる流砂観測に基づく土砂移動特性の支配要因に関する考察	○小林拓也 厚井高志、藤沢康弘、菊井稔宏、鈴木拓郎、内田太郎	B-266
P2-013	ハイドロフォンの衝突率・検出限界に関する水路実験	○吉村暢也 蒲原潤一、内田太郎、田中健貴、鶴田謙次	B-268
P2-014	ハイドロフォンに用いるパイプの厚さに関する検討	○天野唯子 水山高久、野中理伸	B-270
P2-015	低高度写真撮影と3Dオブジェクト解析ソフトを用いた山地溪流の流路計測	○仁平啓介 平岡真合乃、五味高志、内山佳美	B-272
P2-016	越美山系流域における土砂動態の変化について	○戸館 光 岩男忠明、白木久也、野田 勲、浅野里奈、内田太郎、丹羽 諭、松原智生、鶴見侑生	B-274
P2-017	梓川流域における崩壊と降雨特性の関係について	○福井健太郎 小口貴雄、松井宗廣、渡部 真、尾崎順一	B-276
P2-018	木曾川水系上山沢・中津川・落合川流域における土砂移動実態と土砂管理	○流川遥平 草野慎一、櫻野 誠、小石芳郎、長山孝彦、池島 剛、小川 洋、西陽太郎、松田 悟	B-278

P2-019	天竜川上流域におけるシカの増加による植生や生態系、土砂流出への影響	○美馬純一 中谷洋明、鈴木 豊、荒井良介、春日亮太、北原 曜、岸元良輔、元木達也、浜口あかり	B-280
P2-020	山岳域の人工林、天然林および皆伐地における土砂移動の比較	○野坂大樹 今泉文寿、西井稜子、上野健一	B-282
P2-021	越美山系における斜面崩壊観測報告	○鶴田浩太 白木久也、野田 勲、村上広明、木下篤彦、高原晃宙、水谷 佑、池島剛、杉崎友是	B-284
P2-022	航空計測技術を用いた富士山大沢川における土砂移動実態の把握	○江口友章 吉田桂治、大森徹治、黒田雅司、高岡紗恵、臼杵伸浩、佐野寿聰、滝川正則	B-286
P2-023	平成 26 年 8 月広島豪雨の土石流事例を踏まえた土砂移動予測に関する一考察	○秦 雅之 川邊健作、坂本昌三、荒木義則、内田太郎、海堀正博	B-288
P2-024	深層崩壊による被害に関する簡易リスク評価手法の提案	○西口幸希 内田太郎、田中健貴、蒲原潤一、長井義樹、松原智生、中野真帆、水野直弥、奥山遼佑	B-290
P2-025	平成 26 年台風第 11 号により六甲山地で発生した崩壊について	○宮崎元紀 田村圭司、久保正和、渡辺隆吉、郡典宏、山田真悟、吉川卓郎	B-292
P2-026	GIS を用いた平成 26 年 8 月広島土砂災害の数値シミュレーションについて	○王 純祥 福岡 浩、渡部直喜、丸井英明、水野正樹	B-294
P2-027	六甲山系における比較的大きな出水時の浮遊砂の特徴	○永田葉子 田村圭司、久保正和、内田太郎、水山高久、小杉賢一朗、小菅尉多	B-296
P2-028	山地溪流での PIT tags を用いた掃流土砂トレース手法の検討	○久保圭槻 平岡真合乃、五味高志、仁平啓介、内山佳美	B-298
P2-029	六甲山系の流砂観測と土砂流出の変遷	○田村圭司 久保正和、内田太郎、水山高久、小杉賢一朗、小菅尉多、永田葉子	B-300
P2-030	深層崩壊発生予測を目的とした岩盤内地下水水位の再現に関する一考察	○堀 英行 平松晋也	B-302
P2-031	北股地区深層崩壊地における水理地質構造の検討 —三次元浸透流解析による集水域外からの地下水流入の再現—	○小松慎二 北垣啓文、平野 剛、酒井 良、小杉賢一朗、伊藤正美、大井手淳二、富森さとし、山根 誠	B-304
P2-032	基岩地下水の電気伝導度に着目した堆積岩山地の降雨流出機構の検討	○藤田克樹 小杉賢一朗、糸数 哲、水山高久、中村公人、小島永裕、安井 秀、安永一樹、田中利和	B-306
P2-033	那智川流域での平成 23 年台風 12 号時の崩壊特性と水文特性	○北 勝也 西岡恒志、木下篤彦、桜井 亘、島田 徹、宮田直樹	B-308
P2-034	斜面積雪内部の雨水の移動に関する現地試験	○松下拓樹 池田慎二、秋山一弥	B-310
P2-035	2014/2015 冬期における気象・積雪の状況と融雪の地中浸透	○秋山一弥 桂 真也、松下拓樹、池田慎二、丸山清輝	B-312

P2-036	山地小流域における土層厚の変化が豪雨時の洪水流量に与える影響	○糸数 哲 小杉賢一朗、恩田裕一、蔵治光一郎、田中延亮、後藤太成、太田岳史、水山高久	B-314
P2-037	林地残材及び立木を起源とする流木の発生量に関する検討	○和田孝志 糸数 哲、小杉賢一朗、中谷加奈、水山高久	B-316
P2-038	森林整備を実施した斜面における土砂移動実態	○海 虎 高橋敦宏、氏家 亨、山村 充	B-318
P2-039	誘導型小型魚計測用魚カウンターの計数精度および自動計数手法の検討	○近藤康行 嶺出湧太、権田 豊、川邊 洋	B-320
P2-040	網状流路におけるハビタットの物理環境の時間的変化	○西浦 潤 竹林洋史、藤田正治	B-322
P2-041	非多雨地域における表層崩壊 -2014年8月北海道礼文島の事例-	○飯田智之 若月 強、山田隆二	B-324
P2-042	2011年新潟・福島豪雨に伴い発生した斜面崩壊の降雨特性を考慮した崩壊発生危険度評価	○大越智裕 権田 豊、川邊 洋	B-326
P2-043	土壌水分量を指標とした斜面崩壊危険度判定手法の開発に関する研究	○飯田哲也 藤本将光、高崎大輔、熊倉信行、平岡伸隆、深川良一	B-328
P2-044	平成24年7月九州北部豪雨で発生した阿蘇草地斜面の崩壊における火山灰層の土層構造、透水性、崩壊深さの関係	○清水 収 小野雅俊	B-330
P2-045	世界遺産「熊野古道(横垣峠)」の崩壊地・非崩壊地における多点雨量観測	○石田優子 藤本将光、深川良一、木林 幹、古根川竜夫、酒井俊典、岡島賢治	B-332
P2-046	阿蘇カルデラ壁において平成24年7月九州北部豪雨で発生した崩壊地のLPデータを用いた微地形解析	○児玉龍朋 清水 収	B-334
P2-047	斜面土層内部に存在する樹木根系周辺部からの流出に及ぼす地質の影響	○稲田隆平 平松晋也、福山泰治郎	B-336
P2-048	六甲山系における崩壊発生時の水文動態に関する一考察	○高橋大地 高原晃宙、水谷 佑、木下篤彦、清水孝一、石塚忠範、秋山浩一	B-338
P2-049	干渉 SAR を用いた微小斜面変動の抽出	○龍見栄臣 横山 修、長谷川雄一、眞弓孝之、小川内良人	B-340
P2-050	航空レーザデータによる地形表現図を用いた微地形判読と判読時の個人差について	○小野尚哉 笹原克夫、横山 修、井上太郎、ハス パートル、水谷俊夫、山本定雄、竹澤悠人	B-342
P2-051	Groundwater responses to rainfall in a slope affected by deep-seated landsliding in Tsubonouchi area	○Cristobal Padilla Ken'ichirou Kosugi、Takahisa Mizuyama、Wataru Sakurai、Ryo Sakai、Yuki Okuyama	B-344
P2-052	地震による深層崩壊の発生危険箇所予測に向けた崩壊発生要因の分析	○田中健貴 蒲原潤一、内田太郎、渡部 真、尾崎順一、工藤 司	B-346
P2-053	熱赤外サーモグラフィを用いた凍結融解発生斜面の推定事例	○本多泰章 城ヶ崎正人、渡邊 剛、小口貴雄、堀内成郎、横田 浩、吉田圭佐	B-348
P2-054	トポチューブを用いた地形分割と臨界すべり面解析による表層崩壊評価手法の検討	○堤 大三 森井大貴、山野井一輝、藤田正治	B-350

P2-055	深層崩壊の発生の恐れのある斜面抽出のための検討事例	○高原晃宙 瀬戸秀治、野池耕平、木下篤彦、清水孝一、石塚忠範、横山 修、磯貝尚弘	B-352
P2-056	遷急線分布による崩積土厚の推定	○柳井一希 笠井美青、丸谷知己	B-354
P2-057	表層崩壊発生流域での水質特性に関する研究	○大賀知将 木下篤彦、西岡恒志、水野秀明、桜井 亘	B-356
P2-058	胸高直径比を用いたヒノキの水平根量の評価の検討	○佐橋 潤 逢坂興宏、土屋 智、今泉文寿、富永晃平	B-358
P2-059	山腹崩壊地の緑化	○江崎次夫 河野修一、村上尚哉、寺岡平和、越智慎吾、兵藤充祥、二宮亮平、松本淳一、土居幹治、金 錫宇、全 槿雨	B-360
P1-060	航空レーザ計測データを活用した木津川上流域における山腹工施工地の植生回復状況	○湯川典子 中島一也、西條俊和、梅村裕也、黒岩知恵、小西久充	B-362
P2-061	地すべり多発地における地震動の周期特性に関する検討	○丸山清輝	B-364
P2-062	Travel length analysis of deep-seated landslides' collapsed material in Kii Peninsula caused by Typhoon Talas in 2011	○ Hefryan Sukma Kharismalari、Yoshiharu Ishikawa、Takashi Gomi、Katsushige Shiraki、Taeko Wakahara	B-366
P2-063	実効雨量法を用いた積雪地域に位置する地すべり地の地下水位変動解析	○桂 真也 畠田和弘、木村 諤、丸山清輝、池田慎二、秋山一弥	B-368
P2-064	栗平地区における河道閉塞対策の実態と今後のあり方	○池田暁彦 五十嵐勇氣、桜井 亘、酒井 良、大塚康之、青木浩章、西尾陽介	B-370
P2-065	SD 法を用いた砂防事業の定住人口維持効果計測の試み	○佐藤敏明 目 晋一、若林栄一、矢野孝樹、上野祐生	B-372
P2-066	土砂災害防止法に基づく区域指定後の砂防事業優先度の検討	○鳥田英司 前原清孝、宇城 輝、江川佳苗	B-374
P2-067	フランス・サボア県における砂防事業の特徴	○梶 昭仁 西本晴男、中根和彦	B-376
P2-068	ラバーsteelによる鋼製透過型砂防堰堤底版コンクリートの補修事例について	○西村佳樹 鳴海正寿、中野泰雄、城ヶ崎正人、山崎 忠、熊井良夫、三戸部太一	B-378
P2-069	透過型砂防堰堤の形状が捕捉機能に及ぼす影響 ー緩勾配領域に着目してー	○日浦 幹 古谷智彦、中谷加奈、長谷川祐治、里深好文、水山高久	B-380
P2-070	小礫対応格子形堰堤（グリッドネット™）の活用に関する一提案	○佐伯拓也 高野昭彦、川村崇成、守山浩史	B-382
P2-071	ゼロ次谷を対象とした簡易な土石流対策構造物（土石流フェンス）の土砂捕捉機能に関する実験的研究	○飯塚幸司 吉田一雄、山口聖勝、水山高久	B-384

P2-072	中条川における鋼製透過型堰堤の補修工事について	○籠橋慶太 田中秀基、折井克壽、杉田祐亮、宮本友美、月岡和也、守山浩史	B-386
P2-073	土砂災害規模の定量的評価に関する検討	○荒木 健 邱 騁、伊藤顕子、國友 優、神山嬢子、宮川 健	B-388
P2-074	参加型避難行動訓練教材（EVAG）の開発	○佐藤垂貴夫 中村清美、真弓孝之	B-390
P2-075	PDCA サイクルを活用した大規模土砂災害に備えた危機管理対応能力の強化に向けた取り組み（その1）	○佐光洋一 萩原洋一郎、西村直記、牧野裕至	B-392
P2-076	PDCA サイクルを活用した大規模土砂災害に備えた危機管理対応能力の強化に向けた取り組み（その2）	○萩原陽一郎 佐光洋一、西村直記、牧野裕至	B-394
P2-077	河道閉塞形成決壊時被災評価ツールを活用した警戒避難対策の検討手法について	○坂口 宏 岩男忠明、白木久也、野田 勲、村上宏明、牧野裕至、伊藤仁志、萩原陽一郎、西村直記、江口友章、梶原あずさ	B-396
P2-078	四国地域における平成26年台風12号・11号による大雨後の初動対応について	○竹下 航 石田孝司、川西浩二、岡田浩孝、尾嶋百合香、氏原暁歩	B-398
P2-079	神戸市北野異人館地区における土砂災害に関する防災意識アンケート調査	○山根綾美 鳥居宣之	B-400
P2-080	土石流によって流出した大径木の木造家屋への衝突 -2014年8月20日の広島県広島市安佐南区での事例-	○吉留 慧 山田 孝、笠井美青、野呂智之	B-402
P2-081	土石流に対する垂直避難行動の実態と課題	○大山久美 山田 孝、菊谷幸加	B-404
P2-082	土砂災害発生規模と降雨量指標の相関性に関する検討	○池田 寛 國友 優、神山嬢子、倉本和正、秦雅之、來須洋二	B-406
P2-083	えん堤堆砂量の推定	○山村 充 内山庄一郎、熊井直也	B-408
P2-084	航空レーザ計測を利用した斜面計測と平成26年度河床変動調査の結果報告	○平林大輝 中谷洋明、後藤 明、油屋 健、中西計友、美土路哲也、野呂数馬、杉井大輔	B-410
P2-085	地上型SARによる金山沢不安定土塊の遠隔監視	○野田敦夫 城ヶ崎正人、渡邊 剛、田端泰三、堀内成郎、横田 浩、西川大亮、吉川和男、三五大輔	B-412
P2-086	山岳地におけるUAVを活用した斜面計測について	○坂島俊彦 青柳泰夫、坪井康之、矢幡 陽、伊東賢博、堂ノ脇将光、金谷孝雄、本田正和、柴田恵子	B-414
P2-087	土砂移動発生時の水文動態に関する事例分析	○水谷 佑 吉永子規、秋山怜子、高原晃宙、木下篤彦、清水孝一、石塚忠範	B-416
P2-088	富士砂防事務所管内における積雪観測の取り組み事例	○石井秀樹 吉田桂治、加藤敏文、大森徹治、大西竜太、池島 剛、小原大輔、福田謙太郎	B-418
P2-089	CCTV 静止画像を用いた流量推定システムの開発（その2） -インターバルカメラによる夜間撮影システムの構築-	○松本定一 中谷洋明、鈴木 豊、荒井良介、春日亮太、木下篤彦、石井秀樹、池島剛	B-420

P2-090	携帯型斜め写真撮影システム (PALS) から作成した 3D 地形モデルの精度検証	○川上誠博 堀内成郎、下村博之、横田 浩、本多泰章	B-422
P2-091	簡易振動センサによる寒冷環境下での検知及び通信に関する検討	○藤浪武史 阿部孝章、船木淳悟	B-424
P2-092	那須岳における火山噴火緊急減災対策の取り組み	○竹歳健治 五十嵐祥二、滝 徹郎、赤上 尚、平山浩之、森 智之	B-426
P2-093	火山灰上の車両走行性能に関する現地実験	○上條孝徳 坂井佑介、小林 豊、田方 智、木佐洋志	B-428
P2-094	空中物理探査等を用いた十勝岳の火山山体構造に関する考察	○岸本博志 諸橋雅幸、藤田宏勝、木下篤彦、清水孝一、高原晃宙、瀬戸秀治、中島達也、荒井健一、奥村 稔、影浦亮太	B-430
P2-095	雲仙第 11 ローブ付近の詳細地形・地被判読	○藤田浩司 佐藤保之、目床順司、岡本 徹、千葉達朗、平川泰之、藤田浩司、田中信、臼杵伸浩	B-432
P2-096	空中電磁探査の比抵抗パターンが示す地質・地下水状態 —北海道駒ヶ岳の事例—	○細川亮介 古賀文雄、中根賢志、栗本茂季、木下篤彦、清水孝一、高原晃宙、瀬戸秀治、影浦亮太、河戸克志、清野耕史、藤田浩司	B-434
P2-097	空中物理探査結果による樽前山山体構造に関する考察	○本間宏樹 山口昌志、川崎信彦、木下篤彦、清水孝一、高原晃宙、瀬戸秀治、北原哲郎、結城洋一、田中健吾	B-436
P2-098	降灰の影響を受けた浸透能調査手法の検討	○近藤玲次 厚井高志、藤沢康弘、細川清隆、栢木敏仁	B-438
P2-099	積雪内水分量と火山噴出物による融雪速度の関係に関する基礎的研究	○泉山寛明 清水武志、水谷 佑、藤村直樹、石塚忠範、堤 大三	B-440
P2-100	降灰厚や火山灰物性の違いによる浸透能の比較	○小林 豊 坂井佑介、田方 智、上條孝徳、木佐洋志	B-442
P2-101	伊豆大島における危険区域の拡大とその要因解析	○影山大輔 野呂智之、南 哲行	B-444
P2-102	メラピ火山噴火後の PUTIH 川と GENDOL 川の地形変化	○水本智博 権田 豊、沼本晋也、山田 孝、宮田秀介、堀田紀文	B-446
P2-103	御嶽山 2014 年 9 月 27 日の降灰シミュレーション	○杉山 実	B-448
P2-104	火山噴火前後の土砂流出状況について	○江頭 勲 前寺雅紀、厚井高志、鈴木拓郎、安養寺信夫、下村慎一郎	B-450
P2-105	赤谷地区における河道閉塞対策の実態と今後のあり方	○五十嵐勇氣 池田暁彦、桜井 亘、酒井 良、江口健治、森田真幸、海原荘一	B-452
P2-106	地形開析に着目した、球状風化を呈する花崗斑岩分布域における表層崩壊の発生特性	○野池耕平 木下篤彦、高原晃宙、清水孝一、石塚忠範、西岡恒志、桜井 亘、島田徹	B-454